

ほけんだより 9月

2024年9月2日(月)
王子隣保館保育園
看護師 三藤 頼美

家庭内 こどもの事故を防ごう

転倒転落

乳児は全身に対して頭大きく重いため、転落・転倒すると頭を強く打ちやすいことを覚えておきましょう。

屋外では階段や遊具、室内でも階段、ベッド、イスやソファなどから転落する恐れがありますので、十分に気を配る必要があります。なお転倒だけでも硬膜下血種が起こることがあるため、転倒後はこどもの様子をよく見てあげてください。

2・3歳になると自分で踏み台をつかって上れる場所も増えますので、高さのあるベランダや窓からの転落も起こります。常に家庭内の安全チェックをするように、心がけましょう。

月日	曜	保健行事
9/10	火	身体測定
9/12	木	乳児健診
9/26	木	乳児健診

8月の感染症情報

- アデノウイルス感染症…1名
- 新型コロナウイルス感染症…1名
- 突発性発疹…1名
- 溶連菌感染症…2名
- 手足口病…1名
- 伝染性膿痂疹（とびひ）…1名



・9月9日は「救急の日」です。子どもたちが救急について学び、命の大切さを知る非常に大切な日でもあります。園では、絵本や保健指導を通じて子ども一人ひとりが救急について理解できるよう、伝え方を工夫しています。ぜひ、ご家庭でもこの機会に、防災や救急について子どもたちとお話ししてみたいはいかがでしょうか。

・9月1日は「防災の日」です。当日は、園でも起震車体験や避難訓練を行い、お迎え時には緊急引取り訓練を実施いたしますので、別紙のお知らせをよく読んで参加してください。ご協力をお願いいたします。



コップやコップ袋は毎日洗って清潔に保ちましょう！

毎日保育園に持ってきているコップやコップ袋は意外と雑菌が付しやすいものです。毎日洗って清潔に保ちましょう。



どうやって予防する？

踏み台になりそうなものをベランダや窓の近くに置かない

ベビーベッドの柵は必ず上げる

ベッドやイス、ソファなどの上で遊ばせない

お風呂場には転倒防止のマットを敷く

ものにつまづいたりすべって転んだりしないように床は整理整頓する

階段には乳幼児用移動防止柵を取り付ける

※幼児用座席つき自転車の転倒などの事故に注意を

事故を防ぐポイント

- 短時間であっても、こどもを乗せたまま自転車から離れないようにしましょう。
- こどもは荷物などよりも後に乗せ、最初に降ろすようにしましょう。また、こどもの乗せおろしの際は、ハンドルを真っ直ぐにした状態で平坦な場所に駐輪し、スタンドをロックしましょう。
- 乗車前にこどもにヘルメットを着用させ、シートベルトは緩みのないように装着させましょう。万一転倒してしまった際に、ヘルメットは頭部への衝撃を緩和するのに有効です。



